

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
肺癌(非扁平上皮)PEM+Atezolizumab維持療法		21日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	① 生理食塩水 50mL プライミング用 ② 生理食塩水 250mL+ テセントリク 1200mg 問題無ければ2回目以降は30分に短縮可 0.2 μ m又は0.22 μ mインラインフィルター使用 ③ 生理食塩水 50mL フラッシュ用 ④ 生理食塩水 50mL+デキサート6.6mg ⑤ 生理食塩水 100mL+ アリムタ 500mg/m ² ⑥ 生理食塩水 50mL フラッシュ用		
コメント	葉酸0.5mg/day、ビタミンB12 1mg 9週毎投与確認		

プロトコールに関する解説
<p>EGFR遺伝子変異とALK融合遺伝子いずれも持たない切除不能あるいは進行・再発の未治療非扁平上皮非小細胞肺癌の方を対象に、カルボプラチンとペメトレキセド併用療法にさらにアテゾリズマブという抗PD-L1阻害剤を加えた治療法です。カルボプラチンとペメトレキセドとアテゾリズマブを4～6回投与した後にペメトレキセドとアテゾリズマブを3週間隔で投与します。途中解析ではアテゾリズマブを加える事により加えない場合よりも無増悪生存期間(7.6カ月 vs 5.2カ月, HR 0.596, 95%CI:0.494-0.719, P<0.0001)が延長する事が示されています。ただしアテゾリズマブを追加すると免疫関連有害事象が増加するため注意が必要です。</p>